

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会  
会長 荒船 丈一 様施設名 高齢者ケアセンターのぞみ  
氏名 宮崎 裕太

## 研 修 会 報 告 書

研修会名	第2回相談関係職員研修会			
日 時	2024年12月19日			
会 場	埼玉県県民活動総合センター			
講 師	志木瑞穂の里 小山大輔氏、草加ロイヤルケアセンター 新定子氏 ファインハイム 窪木良太氏、はなぶさ 水越渉氏			
参加人数・定員	参加人数	33 名	募集定員 40 名	
研修リーダー 研修メンバー (施設名)	浅賀 美希(なでしこ) 永井千恵(あすかHOUSE松伏)、宮河恭介(あげお愛友の里) 中台衣久美(高齢者ケアセンターゆらぎ)、宮崎裕太(高齢者ケアセンターのぞみ)			
研修会のテーマ	ソーシャルワーク実践報告 ～あなたに伝えたい支援相談員の魅力～			
研修会の評価	アンケート回収枚数	33 枚	3. グループワーク 4.7 5	
	1. 研修内容と目的の一致	4.5 5	4. 研修会の進め方 4.8 5	
	2. 講義に対する評価	①	4 / 5	～総合評価点～ 23 25
		②	4 / 5	
③		/ 5		
④		/ 5		
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修リーダー・メンバーとしての感想等を記述)			
	コロナが5類になってから初めての対面研修でした。研修メンバーになり初めて会場設営などの対面研修の準備に携わり、戸惑う事や、本当に人が集まってくれるのだろうか？という心配や不安も大きかったです。			
	しかし、今回の経験はとても貴重で有意義な時間を過ごせたと思います。			
	対面研修に久しぶりに参加される方や、初めて参加される方がいらしゃった為、しばらくは緊張した雰囲気がありましたが、発表者の方々の話を聞きながら、頷いたり、時には笑いが起きたりと、徐々にほぐれていく様子が見られました。			
	発表内容は4名の方それぞれに特色があり、色々な視点から老健相談員としての魅力や役割を話していただいたので、参加者の方に共感や、新たな発見をしていただけたかと思えます。			
	午後はグループディスカッションの時間とし、各々の施設の情報交換や相談員としての悩みの共有。業務上の対策について話し合いをしました。経験年数などバラバラになるよう、グループ分けをしていた為、先輩相談員の方が経験年数の短い方にアドバイスをされている様子が見られたり、「わかります！」「そうですよね！」といったお互いに共感されている声が聞こえました。			
	休み時間にも積極的に意見交換をされている様子を見ながら、対面でしか感じる事の出来ない活気にあふれた研修を実施出来た事が本当に嬉しかったです。			
	オンライン研修では決められた時間内でしか話せず、グループディスカッションの時間が短いという意見を多くいただいていた。その為、今回の対面では多めに時間をとらせていただきましたが、話が尽きず、あっという間に時間が過ぎたように感じました。			
	色々なメリットの多い対面研修でしたが、会場が遠く、交通の便も不便な為参加したくても出来なかつたり、やはり感染面での心配はありました。			
	今回いただいたアンケートのご意見を参考に、さらにより良い研修が行えるよう、来年度も頑張っていきたいと思えます。			

\* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。